



ALLIANCEBERNSTEIN®

運用報告書(全体版)

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド

愛称 **ボンド・ストーリー**

追加型投信／内外／債券
第23期(決算日2025年5月1日)

●当ファンドの仕組み
当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商 品 分 類	追加型投信／内外／債券	
信 託 期 間	無期限。ただし、信託約款所定の事由が生じたときは、信託契約を解約し、信託を終了(償還)させることがあります。	
運 用 方 針	世界各国の投資適格格付けの公社債を主な投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。	
主 運 用 対 象	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド	「アライアンス・バーンスタイン・世界債券マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	アライアンス・バーンスタイン・世界債券マザーファンド	世界各国の投資適格格付けの公社債(以下、「投資適格債」といいます。)を主な投資対象とします。原則として、取得時に格付機関により投資適格格付け(BBB格以上)を得ている公社債としますが、格付けを得ていない場合でも、委託会社が投資適格債に相当すると判断した場合は投資を行う場合もあります。
組 入 制 限	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド	①株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とし、優先株および転換社債の転換、新株引受権の行使および新株予約権の行使、株主割当または社債権者割当により取得したものに限りませう。 ②外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けませう。
	アライアンス・バーンスタイン・世界債券マザーファンド	①外貨建資産への投資には、制限を設けませう。 ②株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
分 配 方 針	(1)毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の利子等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配を行わない場合もあります。 (2)留保益の運用については、特に制限を設けず、「基本方針」および「運用方法」に基づき元本と同一の運用を行います。	

受益者のみなさまへ
毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、「アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド」は、このたび第23期の決算を行いました。
ここに、当期の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

アライアンス・バーンスタイン株式会社
〒100-0011
東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント
お問合せ先 お客様窓口
電 話 番 号 03-5962-9687
(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)
ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			ベンチマーク		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落	中 率	期 騰 落			
	円			円	%		%	%	百万円
19期(2021年5月6日)	17,440			0	4.3	19,873	4.1	96.6	1,091
20期(2022年5月2日)	17,642			0	1.2	20,207	1.7	97.6	1,152
21期(2023年5月1日)	17,628			0	△0.1	20,491	1.4	98.1	1,224
22期(2024年5月1日)	19,316			0	9.6	22,780	11.2	98.3	1,389
23期(2025年5月1日)	18,812			0	△2.6	22,393	△ 1.7	97.7	1,361

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券組入比率には、新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

※ベンチマークについて
当ファンドのベンチマークは設定日（2002年5月9日）から2024年5月19日までは「FTSE世界国債インデックス（円ベース）」を、2024年5月20日以降は「FTSE世界国債インデックス（含む日本、除く中国、円ベース）」を使用しています。ここでは設定日を10,000として指数化しております。
FTSE世界国債インデックス（含む日本、除く中国、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を含み中国を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。原則として基準価額計算日前日付の数値を採用しています。当該指数に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準 価 額	ベ ン チ マ ー ク	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
(期 首)			円		%	%
2024年5月1日			19,316	22,780	98.3	—
5月末			19,322	22,840	96.7	—
6月末			19,942	23,512	97.2	—
7月末			19,294	23,101	97.1	—
8月末			18,882	22,410	96.9	—
9月末			18,890	22,409	98.0	—
10月末			19,470	23,093	98.5	—
11月末			19,097	22,819	97.7	—
12月末			19,533	23,191	98.3	—
2025年1月末			19,165	22,840	97.4	—
2月末			18,853	22,515	97.7	—
3月末			19,039	22,743	97.5	—
4月末			18,770	22,342	98.9	—
(期 末)						
2025年5月1日			18,812	22,393	97.7	—

(注) 各騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券組入比率には、新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

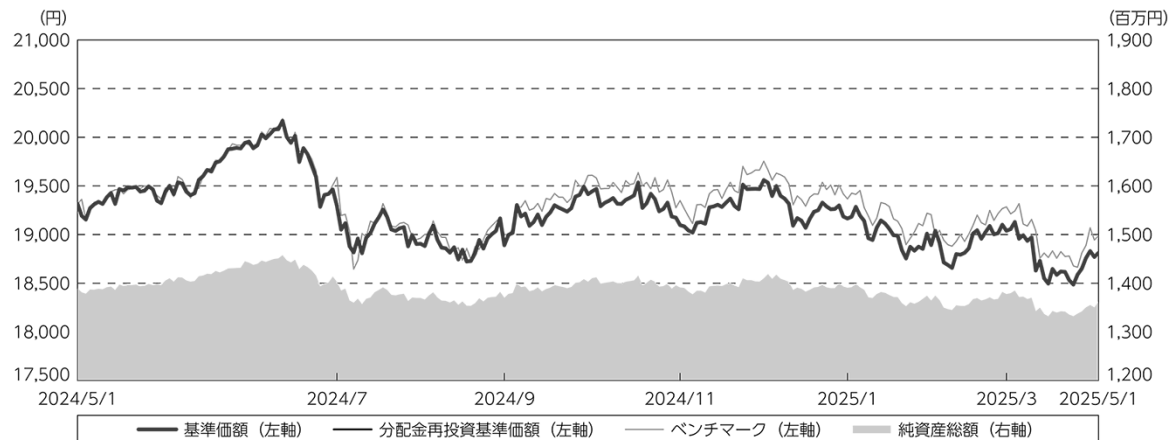
(注) 月末は、各月の最終営業日です。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド(以下「当ファンド」ということがあります。)の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

(2024年5月2日～2025年5月1日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首(2024年5月1日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) ベンチマークは、設定日から2024年5月19日までは「FTSE世界国債インデックス(円ベース)」を、2024年5月20日以降は「FTSE世界国債インデックス(含む日本、除く中国、円ベース)」を使用しています。

○基準価額等の推移

基準価額(分配金(税込み)再投資)は前期末比で下落し、ベンチマークを下回るパフォーマンスとなりました。

○基準価額の主な変動要因

上昇要因

- ・保有債券のクーポン収入
- ・保有している米国やユーロ圏の国債の価格上昇

下落要因

- ・保有している日本国債の価格下落
- ・円高米ドル安、円高ユーロ安

投資環境

(2024年5月2日～2025年5月1日)

【世界の債券市場】

米国国債およびドイツ国債の金利は、前期末比で低下(価格は上昇)しました。一方、日本国債金利は前期末比で上昇(価格は下落)しました。

米国国債金利は、期初から2024年9月半ばにかけては、インフレ鈍化や景気減速感を背景に低下基調となりました。9月半ばから2025年1月半ばにかけては、堅調な米国経済に加えて、トランプ政権の政策によるインフレ再燃や財政悪化が懸念されて、金利は上昇しました。その後期末にかけては、4月のトランプ政権による相互関税の発動で金利が急上昇する場面もありましたが、米国景気の減速懸念からおおむね低下基調となりました。ドイツ国債金利は、期を通じておおむね米国国債金利の動向に連動した推移となりました。日本国債金利は、期を通じておおむね上昇基調で推移しました。

【為替市場】

前期末比で、円高米ドル安、円高ユーロ安となりました。

米ドル円は、期初から2024年7月上旬にかけては、日本銀行(日銀)が緩和的な金融環境維持を示したことから、おおむね円安米ドル高基調となりました。その後9月中旬にかけては、日銀が追加利上げを決定した一方で、米連邦準備理事会(FRB)が利下げに踏み切るとの観測が高まったことから、急速に円高米ドル安が進行しました。9月半ばから2025年1月半ばにかけては、米国長期金利が上昇に転じたことから円安米ドル高基調で推移しました。その後期末にかけては、日銀が追加利上げを決定したことや、トランプ政権による相互関税が嫌気されて米ドル売りが進んだことから、円高米ドル安が進行しました。

ユーロ円は、期初から2024年9月上旬までは、おおむね米ドル円同様の動きとなったものの、その後期末にかけては、一進一退の展開となりました。

運用概況

(2024年5月2日～2025年5月1日)

【当ファンド】

当ファンドは、期初から2024年5月19日までは、アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券に投資しました。2024年5月20日以降は、アライアンス・バーンスタイン・世界債券マザーファンド受益証券に投資しました(いずれについても以下、「マザーファンド」ということがあります。)。なお、当ファンドは実質外貨建資産について、原則として為替ヘッジは行いません。

当ファンドは期を通じてほぼ全額をマザーファンド受益証券に投資しました。

【アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド】

マザーファンドでは、ファンダメンタル分析と計量分析を融合した運用判断に基づき、世界各国の国債や投資適格社債の中から相対的に高い収益が期待される国、債券セクターや銘柄に対して機動的に資産配分を行いました。

結果として、米国国債など先進主要国の国債を中心に投資を行いました。加えて国債との利回り格差(スプレッド)があり投資妙味が高い社債や政府機関債などへも投資を行いました。

【アライアンス・バーンスタイン・世界債券マザーファンド】

マザーファンドでは、ファンダメンタル分析と計量分析を融合した運用判断に基づき、世界各国の国債や投資適格社債の中から相対的に高い収益が期待される国、債券セクターや銘柄に対して機動的に資産配分を行いました。

結果として、米国国債など先進主要国の国債を中心に投資を行いました。加えて国債との利回り格差(スプレッド)があり投資妙味が高い社債や政府機関債などへも投資を行いました。国別では、アメリカやフランス、イタリアの組入れが上位となりました。

＜マザーファンドの国別組入比率＞

前期末 (2024年5月1日現在)

発行国	組入比率
アメリカ	39.2%
カナダ	7.4%
イギリス	7.2%
日本	6.4%
オーストリア	6.3%
その他の国	31.9%
現金等	1.7%



当期末 (2025年5月1日現在)

発行国	組入比率
アメリカ	48.5%
フランス	11.8%
イタリア	8.6%
日本	6.9%
イギリス	5.9%
その他の国	16.0%
現金等	2.2%

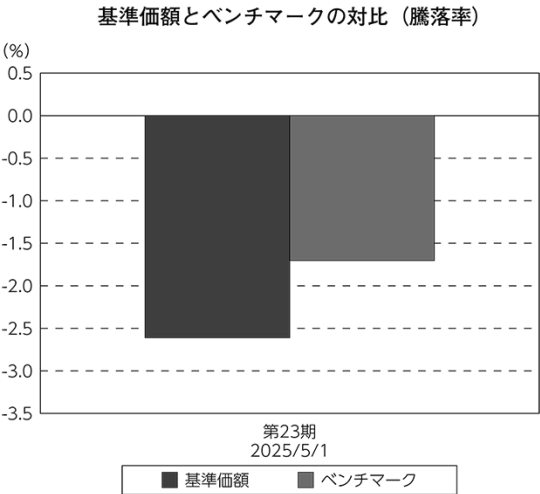
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合 (小数第2位を四捨五入)。

(注) 前期末はアライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンドの国別組入比率、当期末はアライアンス・バーンスタイン・世界債券マザーファンドの国別組入比率を表示しております。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2024年5月2日～2025年5月1日)

ベンチマークとの比較では、マザーファンドにおいて、米国国債のイールドカーブ戦略が主なマイナス要因となりました。一方、日本を低めとした国別配分や、ユーロ圏のカバードボンドの組入れが主なプラス要因となりました。



- (注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
(注) ベンチマークは、設定日から2024年5月19日までは「FTSE世界国債インデックス（円ベース）」を、2024年5月20日以降は「FTSE世界国債インデックス（含む日本、除く中国、円ベース）」を使用しています。

分配金

(2024年5月2日～2025年5月1日)

当期の収益分配については、信託財産の成長を目指す観点から、見送ることとしました。なお、収益分配に充てなかった利益については、信託財産内に留保し「運用の基本方針」に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第23期
	2024年5月2日～ 2025年5月1日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	9,624

- (注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の当期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
(注) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切り捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
(注) 上記表は、経費控除後の数値です。分配金の計算過程については、「損益の状況」の注記をご覧ください。

今後の運用方針

【当ファンド】

引き続き、マザーファンド受益証券にほぼ全額投資する方針です。

【マザーファンド】

世界経済は、力強さに欠け、やや低迷する見通しです。米国による相互関税に備えて一部の国・地域で駆け込み生産を進めたため、世界経済は予想以上に堅調に推移しています。しかし、米国国内製造業の復興により構造的なインフレが顕在化する可能性や、軟調な中国経済が世界の製造業に与える悪影響、同国の過剰生産による影響などが懸念されます。

米国経済は、トランプ政権の移民政策、関税政策、環境政策などにより構造的なインフレを誘発する可能性があります。したがって当面利下げペースは鈍化が予想されますが、景気減速の兆しが現れた場合は機動的に利下げへと向かうと思われます。もし、景気減速となるとこれまでのディスインフレとの見方が、スタグフレーションへと変化する可能性もあります。

欧州経済は、小幅ながらプラス成長を予想しています。ロシアによるウクライナ侵攻以降のエネルギーを中心とする物価高騰と、インフレ退治のための異例の金融引き締めがなお欧州景気の重しとなっています。引き続き一部の国の景気低迷や政局には注視が必要です。

日本経済は、米国による相互関税が下押し圧力になるとみているものの、小幅ながらプラス成長を予想しています。足もとは、消費の伸び悩みや人手不足が続いていますが、ソフトウェア投資の拡大により最終需要である設備投資が厚みを増すことで、経済成長を下支えする効果が期待できるとみています。

引き続き、ファンダメンタル分析および計量分析に基づいて、世界各国の投資適格債を組み入れる方針です。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 5 月 2 日～2025年 5 月 1 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	205	1.067	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(93)	(0.484)	委託した資金の運用、基準価額の算出、法定書類作成等の対価
(販 売 会 社)	(101)	(0.528)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の提供等、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(11)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	6	0.030	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.018)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(2)	(0.012)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	211	1.097	
期中の平均基準価額は、19,188円です。			

(注) 期中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

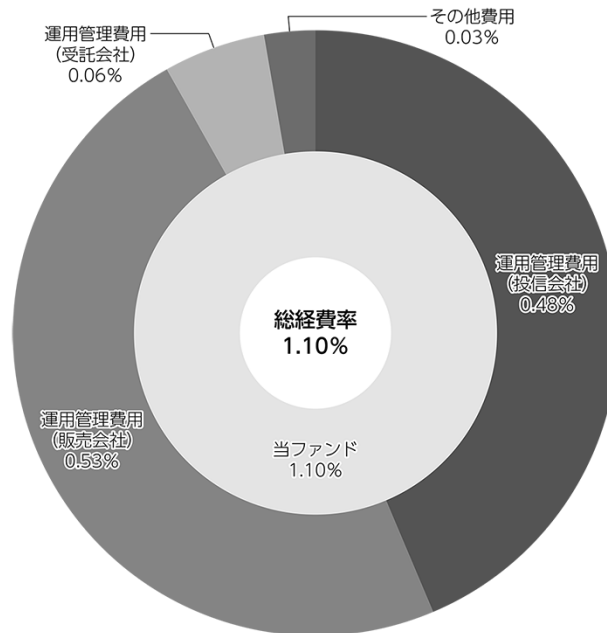
(注) その他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は、1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.10%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年5月2日～2025年5月1日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド	1,155	2,937	546,114	1,402,380
アライアンス・バーンスタイン・世界債券マザーファンド	1,441,115	1,531,700	131,132	138,080

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年5月2日～2025年5月1日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年5月1日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド	544,958	—	—
アライアンス・バーンスタイン・世界債券マザーファンド	—	1,309,983	1,360,810

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) —印は該当なし。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2025年5月1日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
アライアンス・バーンスタイン・世界債券マザーファンド	1,360,810	99.3
コール・ローン等、その他	9,461	0.7
投資信託財産総額	1,370,271	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) アライアンス・バーンスタイン・世界債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(2,701,942千円)の投資信託財産総額(3,011,448千円)に対する比率は89.7%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1米ドル=143.06円、1カナダドル=103.75円、1メキシコペソ=7.3028円、100コロンビアペソ=3.3821円、1ユーロ=161.92円、1英ポンド=190.57円、1スウェーデンクローナ=14.79円、1ノルウェークローネ=13.74円、1デンマーククローネ=21.69円、1ポーランドズロチ=37.84円、1オーストラリアドル=91.72円、1ニュージーランドドル=85.02円、1中国元=19.663円、1シンガポールドル=109.48円、1マレーシアリンギット=33.1402円、100インドネシアルピア=0.87円です。

○特定資産の価格等の調査

調査を行った者の名称

EY新日本有限責任監査法人

調査の結果及び方法の概要

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンドにおいて行った取引のうち、調査依頼を行った取引は2024年5月2日から2024年5月20日までの間で直物為替先渡取引(以下「NDF」といいます。)13件でした。投資信託及び投資法人に関する法律(昭和26年法律第198号)第11条第2項に基づき、これらのNDF取引については比較可能な価格のほか、通貨、期日、レート、取引の相手方の名称、その他当該取引の内容に関してEY新日本有限責任監査法人へその調査を委託し、日本公認会計士協会が公表した専門業務実務指針4460「投資信託及び投資法人における特定資産の価格等の調査に係る合意された手続業務に関する実務指針」に基づく調査結果として合意された手続実施結果報告書を受領する予定です。

なお、本調査は財務諸表監査の一部ではなく、また、価格の妥当性や内部管理体制について保証を提供するものではありません。

以上

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年5月1日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,370,271,840
コール・ローン等	1,711,003
アライアンス・バーンスタイン・世界債券マザーファンド(評価額)	1,360,810,821
未収入金	7,750,000
未収利息	16
(B) 負債	8,630,065
未払解約金	1,241,189
未払信託報酬	7,306,376
その他未払費用	82,500
(C) 純資産総額(A－B)	1,361,641,775
元本	723,810,536
次期繰越損益金	637,831,239
(D) 受益権総口数	723,810,536口
1万口当たり基準価額(C／D)	18,812円

(注) 期首元本額719,382,863円、期中追加設定元本額100,833,902円、期中一部解約元本額96,406,229円。当期末現在における1口当たり純資産額1.8812円。

○損益の状況（2024年5月2日～2025年5月1日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,953
受取利息	1,953
(B) 有価証券売買損益	△ 20,859,518
売買益	12,550,863
売買損	△ 33,410,381
(C) 信託報酬等	△ 15,114,115
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 35,971,680
(E) 前期繰越損益金	227,679,756
(F) 追加信託差損益金	446,123,163
(配当等相当額)	(468,970,423)
(売買損益相当額)	(△ 22,847,260)
(G) 計(D＋E＋F)	637,831,239
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	637,831,239
追加信託差損益金	446,123,163
(配当等相当額)	(468,970,423)
(売買損益相当額)	(△ 22,847,260)
分配準備積立金	227,680,269
繰越損益金	△ 35,972,193

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬、監査報酬などの諸費用とそれらに対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第23期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、収益調整金額(468,970,423円)および分配準備積立金額(227,680,269円)より分配対象収益額は696,650,692円(10,000口当たり9,624円)ですが、当期に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

○お知らせ

2024年5月2日以降において、当ファンドの信託約款について、以下に掲げる事項を内容とする変更を行いました。

- ①当ファンドが投資するマザーファンドを「アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド」から「アライアンス・バーンスタイン・世界債券マザーファンド」に変更しました。

また、信託約款第41条第1項に規定する信託報酬の総額について、「年10,000分の117の率を乗じて得た金額」とあるのを「年10,000分の97の率を乗じて得た金額」に変更しました。

(変更日：2024年5月20日)

- ②「投資信託及び投資法人に関する法律」第14条の改正に伴い、所要の変更を行いました。

(変更日：2025年4月1日)



アライアンス・バーンスタイン・世界債券マザーファンド

第2期(決算日2025年5月1日)

(計算期間：2024年5月2日～2025年5月1日)

●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

運 用 方 針	世界各国の投資適格格付けの公社債を主な投資対象とし、信託財産の成長をめざして運用を行います。
主 要 運 用 対 象	世界各国の投資適格格付けの公社債を主な投資対象とします。原則として、取得時に格付機関により投資適格格付け（BBB格以上）を得ている公社債（以下、「投資適格債」といいます。）としますが、格付けを得ていない場合でも、委託会社が投資適格債に相当すると判断した場合は投資を行う場合もあります。
組 入 制 限	①外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 ②投資信託証券（上場投資信託証券等を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ③株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電 話 番 号 03-5962-9687

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		参 考 指 数		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰	落 中 率	期 騰	落 中 率			
(設定日) 2023年11月27日	円 10,000	% —	10,000	% —	% —	% —	百万円 1
1期(2024年5月1日)	10,538	5.4	10,507	5.1	99.2	—	1,817
2期(2025年5月1日)	10,388	△1.4	10,344	△1.6	97.8	—	2,900

(注) 設定日の基準価額は、当初設定時の価額です。また設定日の純資産総額は、当初設定元本総額を表示しております。

(注) 債券組入比率には、新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
	騰	落 率	騰	落 率		
(期 首) 2024年5月1日	円 10,538	% —	10,507	% —	% 99.2	% —
5月末	10,565	0.3	10,550	0.4	96.7	—
6月末	10,913	3.6	10,861	3.4	97.1	—
7月末	10,569	0.3	10,671	1.6	96.9	—
8月末	10,353	△1.8	10,352	△1.5	96.7	—
9月末	10,366	△1.6	10,351	△1.5	97.7	—
10月末	10,693	1.5	10,667	1.5	98.6	—
11月末	10,497	△0.4	10,541	0.3	97.6	—
12月末	10,746	2.0	10,713	2.0	98.2	—
2025年1月末	10,554	0.2	10,550	0.4	97.1	—
2月末	10,391	△1.4	10,400	△1.0	97.4	—
3月末	10,503	△0.3	10,506	△0.0	97.1	—
4月末	10,364	△1.7	10,320	△1.8	99.0	—
(期 末) 2025年5月1日	10,388	△1.4	10,344	△1.6	97.8	—

(注) 各騰落率は期首比です。

(注) 債券組入比率には、新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 月末は、各月の最終営業日です。

※参考指数について

当マザーファンドの参考指数はFTSE世界国債インデックス（含む日本、除く中国、円ベース）です。FTSE世界国債インデックス（含む日本、除く中国、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を含み中国を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。原則として基準価額計算日前日付の数値を採用しています。

当該指数に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・世界債券マザーファンド(以下「当マザーファンド」ということがあります。)の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

(2024年5月2日～2025年5月1日)

○基準価額等の推移

基準価額は前期末比で下落しました。FTSE世界国債インデックス(含む日本、除く中国、円ベース)との比較では、同インデックスを上回るパフォーマンスとなりました。

○基準価額の主な変動要因

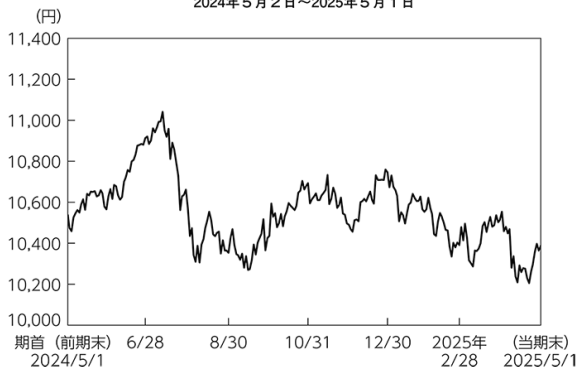
上昇要因

- ・保有債券のクーポン収入
- ・保有している米国やユーロ圏の国債の価格上昇

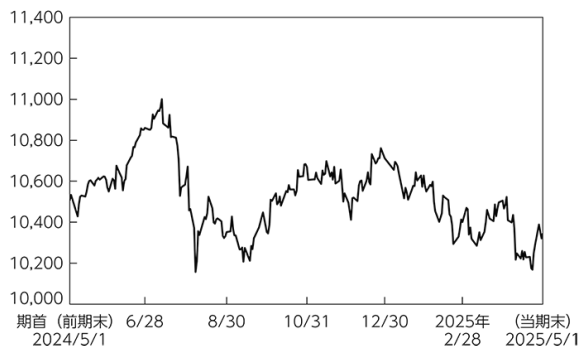
下落要因

- ・保有している日本国債の価格下落
- ・円高米ドル安、円高ユーロ安

当期中の基準価額の推移
2024年5月2日～2025年5月1日



当期中の参考指数の推移
2024年5月2日～2025年5月1日



* 参考指数については15ページ「※参考指数について」をご参照ください。

投資環境

(2024年5月2日～2025年5月1日)

【世界の債券市場】

米国国債およびドイツ国債の金利は、前期末比で低下(価格は上昇)しました。一方、日本国債金利は前期末比で上昇(価格は下落)しました。

米国国債金利は、期初から2024年9月半ばにかけては、インフレ鈍化や景気減速感を背景に低下基調となりました。9月半ばから2025年1月半ばにかけては、堅調な米国経済に加えて、トランプ政権の政策によるインフレ再燃や財政悪化が懸念されて、金利は上昇しました。その後期末にかけては、4月のトランプ政権による相互関税の発動で金利が急上昇する場面もありましたが、米国景気の減速懸念からおおむね低下基調となりました。ドイツ国債金利は、期を通じておおむね米国国債金利の動向に連動した推移となりました。日本国債金利は、期を通じておおむね上昇基調で推移しました。

【為替市場】

前期末比で、円高米ドル安、円高ユーロ安となりました。

米ドル円は、期初から2024年7月上旬にかけては、日本銀行(日銀)が緩和的な金融環境維持を示したことから、おおむね円安米ドル高基調となりました。その後9月中旬にかけては、日銀が追加利上げを決定した一方で、米連邦準備理事会(FRB)が利下げに踏み切るとの観測が高まったことから、急速に円高米ドル安が進行しました。9月半ばから2025年1月半ばにかけては、米国長期金利が上昇に転じたことから円安米ドル高基調で推移しました。その後期末にかけては、日銀が追加利上げを決定したことや、トランプ政権による相互関税が嫌気されて米ドル売りが進んだことから、円高米ドル安が進行しました。

ユーロ円は、期初から2024年9月上旬までは、おおむね米ドル円同様の動きとなったものの、その後期末にかけては、一進一退の展開となりました。

運用概況

(2024年5月2日～2025年5月1日)

ファンダメンタル分析と計量分析を融合した運用判断に基づき、世界各国の国債や投資適格社債の中から相対的に高い収益が期待される国、債券セクターや銘柄に対して機動的に資産配分を行いました。

結果として、米国国債など先進主要国の国債を中心に投資を行いました。加えて国債との利回り格差(スプレッド)があり投資妙味が高い社債や政府機関債などへも投資を行いました。国別では、アメリカやフランス、イタリアの組入れが上位となりました。

＜マザーファンドの国別組入比率＞

前期末（2024年5月1日現在）

発行国	組入比率
アメリカ	45.9%
イギリス	7.9%
日本	7.7%
イタリア	6.6%
フランス	6.1%
その他の国	25.1%
現金等	0.8%



当期末（2025年5月1日現在）

発行国	組入比率
アメリカ	48.5%
フランス	11.8%
イタリア	8.6%
日本	6.9%
イギリス	5.9%
その他の国	16.0%
現金等	2.2%

（注）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合（小数第2位を四捨五入）。

今後の運用方針

世界経済は、力強さに欠け、やや低迷する見通しです。米国による相互関税に備えて一部の国・地域で駆け込み生産を進めたため、世界経済は予想以上に堅調に推移しています。しかし、米国国内製造業の復興により構造的なインフレが顕在化する可能性や、軟調な中国経済が世界の製造業に与える悪影響、同国の過剰生産による影響などが懸念されます。

米国経済は、トランプ政権の移民政策、関税政策、環境政策などにより構造的なインフレを誘発する可能性があります。したがって当面利下げペースは鈍化が予想されますが、景気減速の兆しが現れた場合は機動的に利下げへと向かうと思われます。もし、景気減速となるとこれまでのディスインフレとの見方が、スタグフレーションへと変化する可能性もあります。

欧州経済は、小幅ながらプラス成長を予想しています。ロシアによるウクライナ侵攻以降のエネルギーを中心とする物価高騰と、インフレ退治のための異例の金融引き締めがなお欧州景気の重となっています。引き続き一部の国の景気低迷や政局には注視が必要です。

日本経済は、米国による相互関税が下押し圧力になるとみているものの、小幅ながらプラス成長を予想しています。足もとは、消費の伸び悩みや人手不足が続いていますが、ソフトウェア投資の拡大により最終需要である設備投資が厚みを増すことで、経済成長を下支えする効果が期待できるとみています。

引き続き、ファンダメンタル分析および計量分析に基づいて、世界各国の投資適格債を組み入れる方針です。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年5月2日～2025年5月1日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) そ の 他 費 用	2	0.018	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(2)	(0.018)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	2	0.018	
期中の平均基準価額は、10,542円です。			

(注) 期中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

(注) 各比率は、1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年5月2日～2025年5月1日)

公社債			買付額	売付額
国内			千円	千円
	国債証券		269,002	171,452
外国	アメリカ	国債証券	千米ドル	千米ドル
		社債券	22,500	18,632
			24	—
	カナダ	国債証券	千カナダドル	千カナダドル
		地方債証券	2,840	2,481
		特殊債証券	344	409
	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ	千メキシコペソ
			7,032	237
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	国債証券	1,516	1,760
		国債証券	1,601	827
	フランス	国債証券	3,460	1,999
		特殊債証券	—	100
	オランダ	社債券	186	94
		国債証券	742	660
	スペイン	国債証券	1,069	698
		国債証券	98	80
	オーストリア	国債証券	882	1,172
		国債証券	524	892
	フィンランド	社債券	92	—
		国債証券	86	87
	アイルランド	国債証券	37	87
		国債証券	99	—
	スロベニア	地方債証券	98	94
		特殊債証券	205	308
	その他	社債券	775	891
	イギリス	国債証券	千英ポンド	千英ポンド
			2,338	1,785 (270)
	スウェーデン	国債証券	千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ
		特殊債証券	172	440
	デンマーク	特殊債証券	362	—
		国債証券	千デンマーククローネ	千デンマーククローネ
	ポーランド	国債証券	162	—
			千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ
	オーストラリア	国債証券	1,250	1,372
			千オーストラリアドル	千オーストラリアドル
			2,290	2,204

			買 付 額	売 付 額
外 国	オーストラリア	地方債証券	千オーストラリアドル 488	千オーストラリアドル 586
	ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランドドル 36	千ニュージーランドドル —
	シンガポール	国債証券	千シンガポールドル 72	千シンガポールドル 32
	マレーシア	国債証券	千マレーシアリングット 197	千マレーシアリングット 32

(注) 金額は受け渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。
(注) () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注) 単位未満は切り捨て。
(注) 一印は該当なし。

○利害関係人との取引状況等

(2024年5月2日～2025年5月1日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年5月1日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちB B格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 221,300	千円 184,838	% 6.4	% —	% 6.4	% —	% —
合 計	221,300	184,838	6.4	—	6.4	—	—

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。
(注) 一印は該当なし。
(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

アライアンス・バーンスタイン・世界債券マザーファンド

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第4回利付国債(40年)	2.2	11,550	10,826	2051/3/20
第16回利付国債(40年)	1.3	7,200	4,605	2063/3/20
第63回利付国債(30年)	0.4	25,000	15,768	2049/6/20
第74回利付国債(30年)	1.0	8,850	6,151	2052/3/20
第82回利付国債(30年)	1.8	73,400	60,900	2054/3/20
第86回利付国債(30年)	2.4	18,700	17,728	2055/3/20
第183回利付国債(20年)	1.4	76,600	68,857	2042/12/20
合 計		221,300	184,838	

(注) 単位未満は切り捨て。

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	10,335	9,388	1,343,159	46.3	—	15.4	27.4	3.5
カナダ	千カナダドル 979	千カナダドル 942	97,791	3.4	—	1.9	1.5	—
メキシコ	千メキシコペソ 8,894	千メキシコペソ 8,699	63,531	2.2	—	0.1	2.1	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	119	110	17,833	0.6	—	0.6	—	—
イタリア	1,510	1,539	249,212	8.6	—	8.6	—	—
フランス	2,139	2,111	341,896	11.8	—	4.9	3.8	3.1
オランダ	130	90	14,651	0.5	—	0.5	—	—
スペイン	640	639	103,555	3.6	—	3.6	—	—
ベルギー	193	129	21,025	0.7	—	0.7	—	—
オーストリア	55	47	7,746	0.3	—	0.3	—	—
フィンランド	100	94	15,242	0.5	—	—	0.5	—
その他	715	705	114,260	3.9	—	1.2	2.8	—
イギリス	千英ポンド 1,168	千英ポンド 903	172,261	5.9	—	4.4	1.6	—
スウェーデン	千スウェーデンクローナ 360	千スウェーデンクローナ 367	5,432	0.2	—	—	0.2	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ 226	千ノルウェークローネ 218	3,006	0.1	—	—	—	0.1
デンマーク	千デンマーククローネ 451	千デンマーククローネ 396	8,589	0.3	—	0.3	—	—
ポーランド	千ポーランドズロチ 473	千ポーランドズロチ 467	17,693	0.6	—	—	0.6	—
オーストラリア	千オーストラリアドル 243	千オーストラリアドル 214	19,660	0.7	—	0.7	—	—
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 100	千ニュージーランドドル 86	7,395	0.3	—	0.3	—	—
シンガポール	千シンガポールドル 113	千シンガポールドル 114	12,586	0.4	—	0.4	—	—
マレーシア	千マレーシアリンギット 459	千マレーシアリンギット 462	15,318	0.5	—	—	0.5	—
合 計	—	—	2,651,852	91.4	—	43.8	40.9	6.8

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 格付はムーディーズとS&Pのうちいずれか高い方を採用して集計したものです。

アライアンス・バーンスタイン・世界債券マザーファンド

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末				償還年月日	
			利 率	額面金額	評 価 額			
					外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円		
	国債証券	US TREASURY	2. 25	52	51	7, 340	2027/ 2 /15	
		US TREASURY	3. 875	659	661	94, 677	2027/ 3 /31	
		US TREASURY	1. 25	318	297	42, 582	2028/ 3 /31	
		US TREASURY	4. 0	1, 389	1, 405	201, 076	2028/ 6 /30	
		US TREASURY	1. 25	876	814	116, 579	2028/ 6 /30	
		US TREASURY	1. 5	367	340	48, 752	2028/11/30	
		US TREASURY	3. 75	247	248	35, 556	2028/12/31	
		US TREASURY	4. 0	1, 767	1, 786	255, 643	2029/ 1 /31	
		US TREASURY	4. 125	306	311	44, 581	2029/10/31	
		US TREASURY	0. 625	998	855	122, 405	2030/ 5 /15	
		US TREASURY	3. 5	281	271	38, 865	2033/ 2 /15	
		US TREASURY	3. 875	294	287	41, 193	2034/ 8 /15	
		US TREASURY	1. 125	140	86	12, 391	2040/ 8 /15	
		US TREASURY	2. 375	1, 076	789	112, 878	2042/ 2 /15	
		US TREASURY	2. 5	297	207	29, 753	2046/ 2 /15	
		US TREASURY	1. 375	205	102	14, 644	2050/ 8 /15	
		US TREASURY	1. 875	386	219	31, 463	2051/ 2 /15	
		US TREASURY	2. 0	56	32	4, 681	2051/ 8 /15	
	US TREASURY	4. 625	250	247	35, 447	2055/ 2 /15		
	US TSY INFL IX N/B	1. 625	340	343	49, 159	2030/ 4 /15		
	普通社債券	TRUSTEES PRINCETON UNIV	4. 647	24	24	3, 482	2030/ 7 / 1	
小 計						1, 343, 159		
カナダ				千カナダドル	千カナダドル			
	国債証券	CANADIAN GOVERNMENT	2. 75	412	413	42, 898	2030/ 3 / 1	
		CANADIAN GOVERNMENT	1. 5	492	452	46, 924	2031/12/ 1	
	特殊債券 (除く金融債)	CANADA HOUSING TRUST	3. 55	75	76	7, 969	2032/ 9 /15	
小 計						97, 791		
メキシコ				千メキシコペソ	千メキシコペソ			
	国債証券	MEXICAN BONOS	8. 5	2, 949	2, 926	21, 373	2029/ 5 /31	
		MEXICAN BONOS	8. 5	5, 417	5, 345	39, 033	2030/ 2 /28	
		MEXICAN BONOS	8. 0	528	427	3, 124	2053/ 7 /31	
小 計						63, 531		
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ			
	ドイツ	国債証券	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	2. 5	119	110	17, 833	2054/ 8 /15
イタリア	国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	3. 45	503	518	83, 880	2031/ 7 /15	
		BUONI POLIENNALI DEL TES	0. 6	201	174	28, 333	2031/ 8 / 1	
		BUONI POLIENNALI DEL TES	3. 15	318	320	51, 969	2031/11/15	
		BUONI POLIENNALI DEL TES	4. 4	273	296	47, 932	2033/ 5 / 1	
		BUONI POLIENNALI DEL TES	4. 2	215	229	37, 095	2034/ 3 / 1	
フランス	国債証券	FRENCH TREASURY	—	565	562	91, 070	2025/ 7 /23	
		FRENCH TREASURY	0. 75	279	266	43, 074	2028/11/25	
		FRENCH TREASURY	3. 5	394	409	66, 348	2033/11/25	

アライアンス・バーンスタイン・世界債券マザーファンド

銘 柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
フランス	国債証券	FRENCH TREASURY	3.0	276	273	44,359	2034/11/25
		FRENCH TREASURY	2.5	124	105	17,072	2043/5/25
	特殊債券 (除く金融債)	CAISSE D'AMORT DETTE SOC	2.75	100	101	16,446	2029/2/25
		SOC NATIONALE SNCF SACA	3.125	100	102	16,575	2027/11/2
	普通社債券	BPCE SFH - SOCIETE DE FI	0.01	100	87	14,219	2030/5/27
		DEXIA	2.75	200	202	32,729	2029/1/18
オランダ	国債証券	NETHERLANDS GOVERNMENT	—	130	90	14,651	2038/1/15
スペイン	国債証券	SPANISH GOVERNMENT	3.5	35	34	5,573	2041/1/31
		SPANISH GOVERNMENT	4.7	86	97	15,746	2041/7/30
		SPANISH GOVERNMENT	3.45	328	315	51,095	2043/7/30
		SPANISH GOVERNMENT	4.0	191	192	31,139	2054/10/31
ベルギー	国債証券	BELGIUM KINGDOM	1.7	193	129	21,025	2050/6/22
オーストリア	国債証券	REPUBLIC OF AUSTRIA	—	55	47	7,746	2031/2/20
フィンランド	普通社債券	DANSKE KIINITYSLUOTTOPA	0.01	100	94	15,242	2028/1/14
その他	国債証券	REPUBLIC OF CHILE	3.75	100	101	16,467	2032/1/14
	地方債証券	JAPAN FIN ORG MUNICIPAL	2.875	100	101	16,447	2029/1/23
	特殊債券 (除く金融債)	EUROPEAN UNION	3.375	115	108	17,538	2054/10/5
	普通社債券	ALPHABET INC	2.5	100	99	16,187	2029/5/6
		FIDELITY NATIONAL INFORM	1.0	100	92	15,015	2028/12/3
JOHNSON & JOHNSON		2.7	100	100	16,279	2029/2/26	
		MET LIFE GLOB FUNDING I	3.25	100	100	16,324	2030/3/31
小計						885,425	
イギリス				千英ポンド	千英ポンド		
	国債証券	UK TREASURY	4.375	233	237	45,300	2030/3/7
		UK TREASURY	4.25	181	179	34,262	2034/7/31
		UK TREASURY	4.375	140	133	25,375	2040/1/31
		UK TREASURY	1.25	179	105	20,146	2041/10/22
		UK TREASURY	4.75	90	86	16,550	2043/10/22
		UK TREASURY	0.875	344	160	30,627	2046/1/31
小計						172,261	
スウェーデン				千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ		
	特殊債券 (除く金融債)	KOMMUNINVEST I SVERIGE	3.0	360	367	5,432	2029/3/12
小計						5,432	
ノルウェー				千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	国債証券	NORWEGIAN GOVERNMENT	1.75	226	218	3,006	2027/2/17
小計						3,006	
デンマーク				千デンマーククローネ	千デンマーククローネ		
	国債証券	KINGDOM OF DENMARK	—	451	396	8,589	2031/11/15
小計						8,589	
ポーランド				千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
	国債証券	POLAND GOVERNMENT	3.75	473	467	17,693	2027/5/25
小計						17,693	

アライアンス・バーンスタイン・世界債券マザーファンド

銘柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
オーストラリア			%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円	
	国債証券	AUSTRALIAN GOVERNMENT	2.75	136	120	11,025	2035/ 6 /21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT	3.25	107	94	8,634	2039/ 6 /21
小 計						19,660	
ニュージーランド				千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
	国債証券	NEW ZEALAND GOVERNMENT	2.0	100	86	7,395	2032/ 5 /15
小 計						7,395	
シンガポール				千シンガポールドル	千シンガポールドル		
	国債証券	SINGAPORE GOVERNMENT	2.625	113	114	12,586	2032/ 8 / 1
小 計						12,586	
マレーシア				千マレーシアリングギット	千マレーシアリングギット		
	国債証券	MALAYSIAN GOVERNMENT	3.519	459	462	15,318	2028/ 4 /20
小 計						15,318	
合 計						2,651,852	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年5月1日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	2,836,690	94.2
コール・ローン等、その他	174,758	5.8
投資信託財産総額	3,011,448	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(2,701,942千円)の投資信託財産総額(3,011,448千円)に対する比率は89.7%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1米ドル=143.06円、1カナダドル=103.75円、1メキシコペソ=7.3028円、1ユーロ=161.92円、1英ポンド=190.57円、1スウェーデンクローナ=14.79円、1ノルウェークローネ=13.74円、1デンマーククローネ=21.69円、1ポーランドズロチ=37.84円、1オーストラリアドル=91.72円、1ニュージーランドドル=85.02円、1シンガポールドル=109.48円、1マレーシアリングギット=33.1402円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年5月1日現在）

項 目	当 期 末 円
(A) 資産	3,283,029,513
コール・ローン等	39,841,488
公社債(評価額)	2,836,690,629
未収入金	381,587,976
未収利息	20,474,053
前払費用	4,435,367
(B) 負債	382,163,015
未払金	374,413,015
未払解約金	7,750,000
(C) 純資産総額(A－B)	2,900,866,498
元本	2,792,413,987
次期繰越損益金	108,452,511
(D) 受益権総口数	2,792,413,987口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,388円

(注) 期首元本額1,724,418,578円、期中追加設定元本額1,736,345,457円、期中一部解約元本額668,350,048円。当期末現在における1口当たり純資産額1.0388円。

(注) 当期末現在において、当親投資信託受益証券を組み入れているベビーファンドの組入元本額の内訳は、下記のとおりです。

<組入元本額の内訳>

適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド(為替ヘッジあり)－4	1,482,430,524円
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド	1,309,983,463円

○お知らせ

2024年5月2日以降において、当マザーファンドの信託約款について、以下に掲げる事項を内容とする変更を行いました。

「投資信託及び投資法人に関する法律」第14条の改正に伴い、所要の変更を行いました。
(変更日：2025年4月1日)

○損益の状況（2024年5月2日～2025年5月1日）

項 目	当 期 円
(A) 配当等収益	85,454,612
受取利息	85,454,463
その他収益金	149
(B) 有価証券売買損益	△139,843,519
売買益	133,597,475
売買損	△273,440,994
(C) 保管費用等	△ 536,178
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 54,925,085
(E) 前期繰越損益金	92,687,664
(F) 追加信託差損益金	105,849,884
(G) 解約差損益金	△ 35,159,952
(H) 計(D＋E＋F＋G)	108,452,511
次期繰越損益金(H)	108,452,511

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。